

生きる力

コロナ国難に立ち向かおう

認知機能を学び知り高めよう

国難といえる新型コロナウイルスの感染が広がっています。周南市内でも4月6日、7日と感染者が発生しました。そして4月末のいま緊急事態宣言発令中、人の接触機会80%減作戦も行われています。学校の休校、公共施設の閉鎖など様々な自粛行動がなされています。不要不急の外出を控えて家にいることが求められています。

私は国難だという認識が当初甘く、恥ずかしながら他人事になっているところがありました。一人の国民としてこの国難と真剣に向き合わねばと今は思っています。そして私たち一人ひとりにできることがあります。それは自分のみならず、他人に感染させないようにすること。厚生労働省によれば人と人との距離をとること「3つの密」の回避、外出時はマスクを

「若きにもよらず、強きにもよらず、思いかけぬは死期なり。今日まで逃れ来にけるは、ありがたき不思議なり。しばしも世をのどかには思ひんや。」死という、目には見えぬ、しかも動かぬ定めを、想像力という心の目でしかと見定め、覚悟を持つ。そしてこの世にある間は、いのちを大切に、ひたすら生をいとしみ、この世の日々を充実させて生きようではないか。(兼好さんの遺言 清川妙著より)

その想像力という心の目、その認知機能がなると、人生をうかうかと過ごしてしまいます。さらに、このように行動したら、どうなるかも想像できません。ビニール袋に殺害遺体と自分の名前が書かれた診察券を、一緒に入れて遺棄した神戸の女児殺害事件の犯人のようにです。覚える、数える、写す、見つける、想像する力は認知機能と言えます。その認知機能が脳の疾患や障害により損なわれると日常生活に支障をきたします。脳は健康だと思っている私ですが、これを伝えたら相手様がどんな気持ちになるかを想像する力、認知機能を十分に働かせないまま伝え人間関係に支障をきたします。そんな失敗をしないですむ様に、想像する力、認知機能を十分に働かせ、人の心や未来、死期など目には見えないものを見える様になりたいものです。認知機能を学び知り高めよう。それが命を大切に、ひたすら生をいとしみ、日々を充実させて生きぬく秘訣かも…。

第 66 号

令和2年5月10日
文責発行：中西秀幸
〒745-0302
周南市鹿野上 3217 番地
TEL 0834(68)2106
FAX 0834(68)2103

着用する、家の中でも咳エチケットを心がける、家の換気を十分に、石けんによる手洗い、手指消毒用アルコールによる消毒、十分な睡眠などで自己の健康管理をする。次に、不幸にして自分や家族の感染が疑われたらどうするか。部屋を分ける、お世話は限られた人で、手で触れる共有部分の消毒、汚れた衣服の洗濯、ゴミは密閉して捨てるようにする。また、医療機関には前もって電話で相談、そのあと受診するのが原則のようです。

3月31日高校一年から付き合っている友が青空公園で転倒し後頭部を強打、それによる脳挫傷で4月18日に逝きました。3月22日は一緒に北山公園のトイレ掃除をしたのに、その突然の死を受け入れられないまま通夜、葬式と参列させて頂きました。遺族はコロナの

経済を殺さずに抜本的な対策をとること。コロナ退治で国民生活、特に経済を犠牲にしてはいけません。稼働部分がなくては生きてゆけない。困窮している人は救うべきだが、国から金をもらう習慣ができてはいけません。政府も国民に何が出来るか考えてほしいというべきだろう。ユニクロ社長の柳井正氏のご発言の抜粋。コロナ退治後の未来を見据えての警鐘なのでしょう。

感染を非常に危惧。血の遠いご親族には参列を控えて下さるようによろしくお祈りしました。私も骨を拾うことが火葬場のコロナ対策でできませんでした。その葬儀の感染対策のあり様は、彼の毎回のトイレ掃除参加と同様に、プールに一滴の水を注ぐような結果の見えない努力。しかしプールの水も一滴一滴が積み重なって結果となるのです。彼は死してなお世の中に貢献されました。見事な生涯でした。

コロナという国難に立ち向かう。それは大きなことですが、その大きなことを成すには一人一人の小さな努力を積み重ねるしかありません。感染しない感染させないその努力を積み重ねましょう。いまこそ日本の文化、道徳が問われています。我々ひとり一人がでることをしていきましょう。

俳句等投稿のお誘い

俳句、川柳、短歌等をこの紙面で発表しませんか？18日亡くなった友から無理強い？されて俳句の様なものを昨年暮れから詠む様になりました。俳句には五七五や季語など色々決め事があり敷居が高かったです。けれど、彼のおかげで始めることができました。始めてたった4ヶ月、夏や秋の季語はまだほとんど知らない、詩心も豊かでない私ですが、よろしくお願い致します。ご応募をお待ちしています。

黄泉の国にはコロナよ行くな

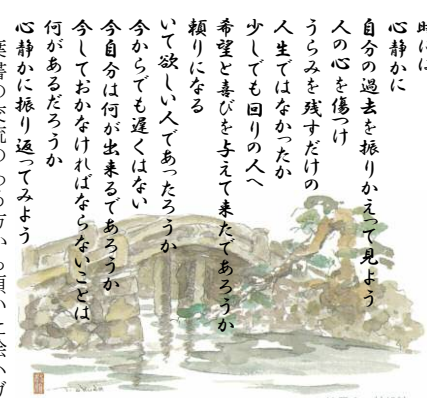
菜の花やうな垂れ暮れをおも嘆く

秀之

先日、坂本九さんの歌で想いを「つむぐ」上を向いてプロジェクト3本の動画と応援メッセージをネットで視聴しました。宮本亞門氏が始められたものです。元気がですますよ下のQRコードから！



Project <https://uowomuite-project.squarespace.com>



周南掃除に学ぶ会

5月も中止します。四月末現在、緊急事態宣言が出ていること。その解除があるかどうか不明な情勢です。また、支部をつくり会への参加をめざしている日本を美しくする会、その掃除取組み状況もほとんどが中止となっており。その状況を踏まえて判断させて頂きました。一つ拾えば一つだけ綺麗になる。今、できる掃除を解とご協力をお願い致します。

時には心静かに
自分の過去を振りかえり見よう
人の心を傷つけ
うらみを残すだけの
人生ではなかつたか
少しでも回りの人へ
希望と喜びを手えて来たであろうか
頼りになる
いて欲しい人であつたらうか
今からでも遅くはない
今自分は何が出来てあろうか
今しておかなければならないことは
何があるだろうか
心静かに振り返ってみよう
葉書の交流のある方から頂いた絵ハガキを無断転載させて頂きました。